

来て見て発見。 飯塚

Kite Mite Hakken
Iizuka



自然いっぱい、楽しさいっぱい、歴史と文化の宝庫



旧伊藤伝右衛門邸

手をかけられた魅力的な装飾を有し、観光の主役となっている。
表紙筆ペン画：諸藤 浩之



① 旧伊藤伝右衛門邸

伝右衛門や白蓮に思いを馳せる

MAP
2-D



明治30年(1897)代後半に建造。大正初期、昭和初期に数度の増改築が行われました。邸宅は南棟(正面)、北棟(庭側)、両者を結ぶ繋棟、西棟の居住棟4棟と土蔵3棟からなり、池を配した広大な回遊式庭園をもつ近代和風住宅です。建物の見所は和洋折衷の調和のとれた美しさ。当時先進的だった建物技術や、繊細で優美な装飾を随所に見ることができます。また、柳原白蓮が伊藤伝右衛門の妻として約10年間を過ごしたゆかりある地でもあります。

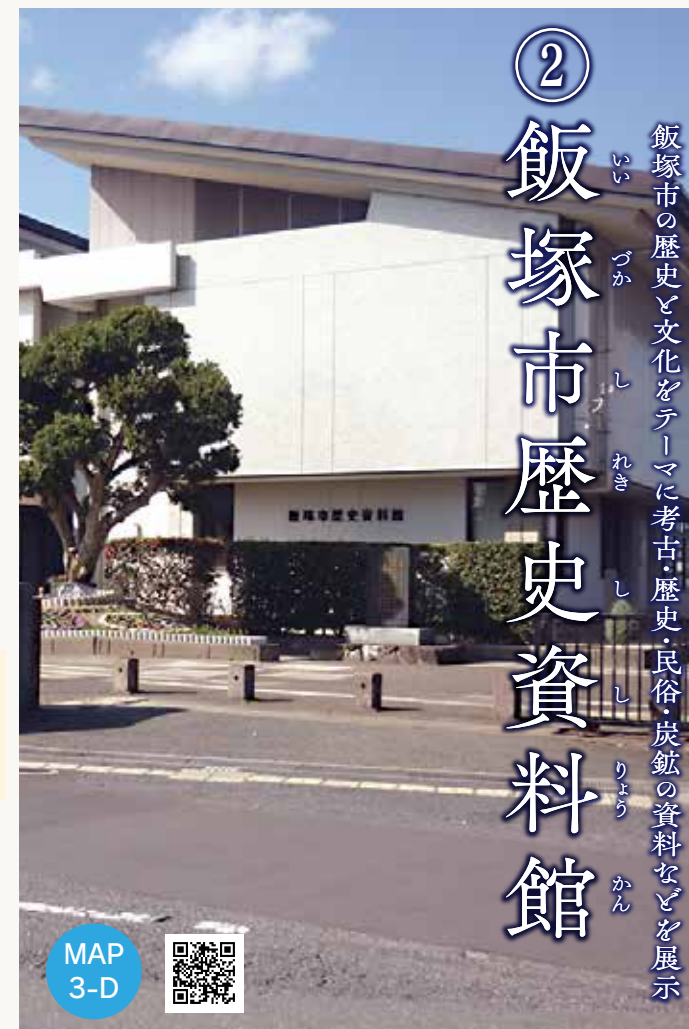
- 国の名勝指定 旧伊藤傳右工門氏庭園 平成23年(2011)9月21日指定
- 国の重要文化財 名称:旧伊藤家住宅 令和2年(2020)12月23日指定

☎ 0948-22-9700 🏠 飯塚市幸袋300
 ♫ 高校生以上 310円(250円) 小・中学生 100円(80円)
 ()内は20名様以上の団体料金 ※土曜日に限り高校生以下は無料
 ⌚ 9:30~17:00(16:30までに入館)
 🏠 水曜日(祝日は開館)※イベント開催中は無休 🅐 あり
 年末年始(12/29~1/3)



国の重要文化財に指定されている立岩遺跡の出土品である甕棺、前漢鏡をはじめ、中国西安市から寄贈された秦始皇帝兵馬俑(複製)などを展示。その他に、宿場町時代の道具、伊藤伝右衛門と柳原白蓮に関する資料、山本作兵衛氏の作品の原画、炭鉱関連資料なども展示してあります。

☎ 0948-25-2930 🏠 飯塚市柏の森959-1
 ♫ 一般 230円(160円) 高校生 110円(70円)
 小・中学生 50円(30円)
 ()内は20名様以上の団体料金
 ※土曜日に限り高校生以下無料
 ⌚ 9:30~17:00(16:30までに入館)
 🏠 水曜日(祝日を除く)/年末年始(12/29~1/3) 🅐 あり



② 飯塚市歴史資料館

飯塚市の歴史と文化をテーマに考古・歴史・民俗・炭鉱の資料などを展示

MAP
3-D



散策の見どころ



長屋門



二階座敷(白蓮居室)



庭園から見る旧伊藤伝右衛門邸



矢羽根天井と畳廊下



ミュージアムショップ白蓮



いいづか雛のまつり



宿場の主人が使っていた小道具類



南の島との交易をうかがわせる貝の腕輪



小正西古墳出土の巫女型埴輪



内野家伝来の甲冑



立岩遺跡発見の甕棺(死者の棺)



立岩遺跡発見の前漢鏡(中国の鏡)

館内の見どころ



劇場の見どころ



桝席



奈落



嘉穂劇場展示室

石炭産業で栄えていた昭和6年(1931)に炭鉱労働者の娯楽場として開場し、江戸時代の芝居小屋の特徴である桝席と本の花道、人力で動かす廻り舞台や迫りがある全国でも数少ない芝居小屋です。国の登録有形文化財で、近代化産業遺産にも指定されています。平成15年7月の大水害で壊滅的被害を受け、全国から温かい支援により1年で復旧を果たしております。現在は令和3年に運営元であるNPO法人嘉穂劇場から飯塚市へ贈与され休館しています。(運営再開の際は飯塚市のホームページなどでお知らせする予定です。)

☎ 0948-25-2930 (休館中のため、お問い合わせは飯塚市歴史資料館へ)

🏠 飯塚市飯塚5-23 ※現在休館中

飯塚の産土(うぶすな)さま

4 曩祖八幡宮

古くは神功皇后が三韓よりの帰路立寄り、兵士との離別に際し、「何日可逢(いつのひかあうべし)」と言ったのが飯塚の地名の由来の一つと言われています。社伝では、その跡に当社が作られたといわれています。創建年代は不詳ですが、延文4年(1359)には社殿が建立されていました。



☎ 0948-22-0511

🏠 飯塚市宮町2-3

🅓 あり/見学自由

飯塚のシンボル

6 忠隈のボタ山

忠隈のボタ山は現存する平地ピラミッド型ボタ山としては日本最大で、別名「筑豊富士」とも呼ばれ、地域のシンボルとして残っています。ボタとは九州地方の炭坑で使われた言葉で、選炭した後に残る石や質の悪い石炭のこと。高さ121m、面積22.4ha



🏠 飯塚市忠隈

※登山不可



産業遺産を今に伝える

7 巻き上げ機台座

巻き上げ機台座は幅13.5m高さ12m筑豊地方でも最大級の巻き上げ機台座で、大正時代に作られ蒸気力で稼働したとされています。掘り出した石炭を地上に搬出するトロッキや作業員を乗せる人車の上げ下ろしのための機械を設置する台座です。



🏠 飯塚市平恒460-8

🅓 なし/見学自由



古代山城

8 鹿毛馬神籠石

鹿毛馬神籠石は約1,800個の切石を並べて列石とし、低い谷間に石組みで水門等が設けられており、古代(7世紀)頃の山城ではないかと考えられています。昭和20年(1945)国の指定史跡に指定されました。

🏠 飯塚市鹿毛馬1088

🅓 あり/見学自由



飯塚の歴史

歴史と文化を育む遠賀川

遠賀川流域では、大陸からの外来文化の移入もあって早くから農耕文化が開けていたといわれています。弥生時代の立岩遺跡をはじめ、古墳時代には小正西古墳や川島古墳など多くの遺跡・古墳が流域に所在しています。

遠賀川は、律令時代には中央への年貢米の輸送、江戸時代には芦屋や大阪への廻米、瀬戸内海沿岸の製塩に使用する石炭輸送など、明治時代には石炭輸送のため多数の川舟が往来しました。

このように遠賀川の水運は、地域の人々と共に歩み、古くから飯塚の歴史と文化を育んできました。



寛政の飯塚絵図

日本を支えた炭鉱時代

明治時代に入ると飯塚の周辺一帯は筑豊炭田とよばれ、日本の石炭の50%以上の産出量を誇る日本最大規模の炭田に成長し、近代産業のエネルギー源として大きな役割を果たしました。飯塚はその中心都市として発展しました。短期間で多くの人や文化、先進的な技術が押し寄せ、石炭景気が巻き起こり、豊かな穀倉地帯は一変して炭都とよばれる全国で最も活気のある地域となりました。遠賀川を往来していた「川ひらた(通称 五平太船)」は石炭を運搬するのに使われましたが、鉄道網の整備によって姿を消し、掘り出した石炭を洗ったので遠賀川の水は黒く濁り「ぜんざい川」と呼ばれました。

シュガーロード(長崎街道)の文化的伝統が残り生まれた名菓や、農村地帯に古くから連綿と受け継がれた祭や獅子舞など多彩な民俗芸能、川筋気質といわれる情熱的で開放的な人情味のある筑豊独特の風土など、石炭産業は経済・生活・文化等のあらゆる面に影響を及ぼすとともに地域の基盤となり有形無形の文化遺産が様々な形で継承され続けています。

はるか縄文より栄えた地

今から約1万年前の縄文時代には既に飯塚の地に人が足を踏み入れていました。約2千年前の弥生時代には、北部九州は稲作の先進地で、飯塚でも遠賀川の肥沃な土地を利用し稲作が行われていました。立岩遺跡からは南の島との交易をうかがわせる出土品や、日中交流を物語る前漢鏡、立岩で作られた石庖丁が吉野ヶ里(佐賀県)で発見されるなど、当時の広い交易の様子がうかがわれます。

また古墳時代には川島古墳、小正西古墳など当時有力者であったとされる人物の古墳が数多く見つかっています。



前漢鏡



宿場町として賑わった江戸時代

約400年前の江戸時代になると、幕府は江戸を中心に五街道を造り、さらに脇街道を整備して宿場を設け、交通・通信網を整えました。中でも脇街道の一つ長崎街道は、鎖国という時代の中で海外の情報や文化を江戸へ伝えた重要な道でもありました。出島に降り立った外国人は長崎街道を通り江戸まで行き、長崎奉行や参勤交代の大名、吉田松陰、伊能忠敬、オランダ商館長、ケンペル、シーボルト、さらに象までも通ったとされる記録が残っています。飯塚市内には宿場町として飯塚宿と内野宿がありました。当時の飯塚宿は交通の要衝で遠賀川流域随一の大きい町として賑わいをみせていました。その街道沿いに現在の飯塚市の中心商店街があり、内野宿は当時の街並みが残り宿場の面影をとどめています。



昭和初期ボタ山
(写真提供:夢路波会)

ながさき 長崎街道 SUGAR ROAD

全長25宿 57里(約228km)

⑨ 飯塚宿

現在は商店街となって街道が残る
長崎街道と遠賀川の水陸交通の要所、筑前六宿の宿駅の一つとして栄えた飯塚宿。
2度の大火に見舞われており、現在は商店街として道は残っていますが宿場町の面影を余り留めておりません。宿場関連の史跡に石碑が建てられています。



MAP 4-D

⑩ 明正寺(勢屯り跡)

明正寺の横が大名の本陣宿だった為、明正寺の前は勢屯りでした。本陣に大名が宿泊した際、ここで出発に先立ち隊列を整えていました。



MAP 4-D

飯塚市本町20-9
P なし

⑪ 舩石

記録によると、飯塚は遠賀川流域では最も多く川舟があった所でした。舩石は川船をつなぐために使われた石柱です。もともとは飯塚宿問屋場と馬立所があった場所近くの川岸にありました。



MAP 4-D

飯塚市
P なし
見学自由

⑫ からくり時計

飯塚宿の中心に位置している「中茶屋」(長崎屋)跡は現在「ほんまち中茶屋コミュニティホール」が建っており、正面には江戸時代の飯塚宿の様子を再現した「からくり時計」が10:00~18:00の1時間毎に道行く人の目を楽しませています。



MAP 4-D

飯塚市本町8-28
P なし
見学自由

⑬ 飯の山

約800年前の鎌倉時代、遠賀は香月の出身であった聖光上人が明星寺の再興をはかり、当時この地にあった太養院に人手の賄いを依頼しましたが、炊いた飯がたくさん余り、この地に山積みにしたといわれています。以来、この地を飯塚と呼ぶようになったという伝説があります。



MAP 4-D

飯塚市
P なし
見学自由

⑭ 太養院

飯塚最古のお寺で器運山香積寺と号していましたが、慶長5年(1600)黒田長政の命により今の号に改めました。寛永17年(1640)黒田忠之が御茶屋を設けるために現在地に移転しました。



MAP 4-D

飯塚市本町19-15
P なし
見学自由

筑前六宿

当時の宿場



⑮ 内野宿

今も残る江戸情緒

慶長17年(1612)福岡藩主黒田長政公の命で、毛利但馬と内野太郎左衛門によって、建設されました。長崎街道筑前六宿の一つとして栄え、大名の参勤交代等でにぎわいました。シーボルトの江戸参府記などにその様子が記されています。現在も江戸時代そのままに道が残り、宿場の面影をとどめています。



飯塚市内野3313
P 内野宿見学者駐車場(国道200号沿)



MAP 9-C

⑯ 長崎屋

内野宿の脇本陣の一つであった「長崎屋」はここに訪れた人への休憩施設として平成16年(2004)に開館しました。「長崎屋」にはシーボルトが休息したという伝承も残っています。



0948-22-5500
(休館中のため、お問い合わせは飯塚市役所 商工観光課へ)
飯塚市内野3273 ※現在休館中



MAP 9-C

⑰ 大いちょう

宿場のシンボル

内野宿本陣跡の付近に樹齢約400年と伝えられる、雄の大銀杏があります。以前は本陣内にあった雌の銀杏とあわせて「夫婦銀杏」とよばれていました。江戸時代に描かれた本陣の絵図にも、その位置が記載されており当時から宿場のシンボルだったようです。



飯塚市内野3211
P 内野宿見学者駐車場(庄屋跡横)



MAP 9-B

⑱ 宗賢寺

内野宿を建設した内野太郎左衛門は、藩主黒田長政公が逝去するや、剃髪し小庵をむすんで菩提を弔いました。黒田忠之公はその情に感じてト祐宗賢の号を贈りました。太郎左衛門62歳で



死亡したので、その霊をまつり、ここに一寺を開いて宗賢寺と称しました。



MAP 9-B

0948-72-0287
飯塚市内野3084
P 内野宿見学者駐車場(庄屋跡横)／見学自由

⑲ 内野宿展示館

宿場の雰囲気壊すことなく、内野地区の景観の形成に寄与した建物で、平成10年(1998)に建設されました。福岡県建築住宅文化賞の一般建築部門で大賞を受賞した建物です。



0948-22-5500
(休館中のため、お問い合わせは飯塚市役所 商工観光課へ)
飯塚市内野3313
※現在休館中

MAP 9-C

⑳ 冷水峠

長崎街道一の難所

内野宿と山家宿の中間にあり、九州の箱根と呼ばれる程の難所でした。参勤交代やオランダ商館長などの交通が頻繁に行われ、シーボルトや吉田松陰、伊能忠敬など幾多の人々が通ったとされています。今でも当時の石畳があり、歴史を感じる事ができます。



MAP 9-B

飯塚市内野



21 ^{あかね} サンビレッジ茜

オールシーズン、アウトドアが楽しめる!

三郡山の中腹に位置し、宿泊、研修、天体観望施設、キャンプ施設、体育、スポーツ施設を備えた本格的な野外体験施設で、特に人工芝スキー場グレンデは、全長280m、幅40mを有し国内最大級で、オールシーズン、スキーが楽しめます。また、レストラン、バーベキュー等の施設も整っており年間を通して四季折々の自然を満喫することができます。



☎ 0948-72-3331
🏠 飯塚市山口845-38
🕒 9:00~17:00
📅 毎週月曜日
(季節によって変更あり)
🅐 あり



MAP
8-A

22 ^{どうぶつえん} ふれあい動物園 ^{きょうわこく} ピクニカ共和国

八木山高原の森にある ふれあい動物園

50種300頭羽のかわいい動物とふれあえます。ポニーの乗馬やアヒルとアイガモのレース(土・日・祭のみ)、キャンプ、水遊び、お昼寝の森でハンモック体験等もできます。バーベキュー(1週間前まで要予約)もありますので、遊んで、食べて、ふれあって、1日楽しんでいただける施設です。



☎ 0948-26-4822
🏠 飯塚市八木山長倉2288
💵 大人800円 中学生以下500円
2歳以下無料
🕒 通常 10:00~17:00
(7・8月は18:00まで)
12月~2月 土日祝のみ開園
📅 水・木曜日(G.W・春・夏休みは無休)
🅐 あり



MAP
4-B

23 ^{いいづか} 飯塚オート

九州唯一のオートレース場

昭和32年から続く飯塚オートは全国に5ヶ所あるオートレース場の一つ。プレーキの無いバイクでスピードを競うレースは迫力満点。ファミリーでも楽しめ、開催期間中に催されるイベントや屋台目当てに訪れる人も沢山います。



☎ 0948-22-6326
🏠 飯塚市鯉田147
💵 入場料無料
🕒 飯塚本場開催約80日、その他場外発売
(開催日程はHPに掲載)
🅐 無料(6000台)



MAP
3-E

25 ^{たいしょうじんこうえん} 大将陣公園

標高112mの大将陣山に位置し、山頂広場からは筑豊富士と呼ばれるボタ山や町並みが一望できます。春にはおよそ2,500本のソメイヨシノが開花し、市の桜の名所として賑わいをみせます。



☎ 0948-22-0380
(飯塚市役所 穂波庁舎)
🏠 飯塚市築市1-14
💵 無料 🕒 通年、24時間
🅐 あり



MAP
6-D

^{じょう} ゴルフ場

28 ^茜 ゴルフクラブ

☎ 0948-72-4000
🏠 飯塚市大分1931

MAP
6-B



32 ^{皐月} ゴルフ倶楽部 竜王コース

☎ 0948-25-2000
🏠 飯塚市八木山1310

MAP
5-A



29 麻生飯塚 ゴルフ倶楽部

☎ 0948-65-1155
🏠 嘉穂郡桂川町吉隈120

MAP
6-D



33 JR内野 カントリークラブ

☎ 0948-72-3223
🏠 飯塚市弥山740

MAP
9-C



30 かほゴルフクラブ

☎ 0948-82-1101
🏠 飯塚市筒野534-1

MAP
5-F



34 福岡レイクサイド カントリークラブ

☎ 0948-65-3636
🏠 飯塚市椋本611-19

MAP
6-C



31 北九州カントリー 倶楽部

☎ 0948-92-2341
🏠 飯塚市鹿毛馬412-6

MAP
2-F



☎ 0948-92-2341
🏠 飯塚市鹿毛馬412-6



51 カホテラス

かほの「味リョク」
かなり、詰まっています。

地産地消をテーマに、JAふくおか嘉穂エリアの美味しい「地場農産物・特産品」が大集結。フードコート・レストランでは「かほの美味を堪能」できる。まさに食と農のワンダーランド!子どもたちが遊べるスペースに、キレイで広いトイレ。駐車スペースも広々で、旅の一休みにもぴったり!嘉穂・飯塚エリアだけでなく、福岡県各地へのアクセスにも便利、観光の中継としてオススメ。



🏠 飯塚市鶴三緒1151-1 ☎ 0948-52-6338
🕒 9:00-18:30 (かほ兵衛の台所のみ)
※他店舗ごとに営業時間が異なります。
📅 毎月第2水曜日※8月は第4水曜日
🅐 あり



MAP
4-E

A ^の おみ президентホテル

新飯塚駅より徒歩5分。観光にもビジネスにもおすすめのシティホテル。洗練された癒しの空間で最高級のくつろぎを提供。 ご宿泊・滞在日程に合わせた様々なプランがございます。



☎ 0948-22-3840
🏠 飯塚市新立岩12-37



D ^{やまとや} ビジネスホテル大和屋

JR新飯塚駅より徒歩2分。家庭的な雰囲気でお泊りいただけるビジネス旅館。各部屋インターネット対応。長期滞在您ご利用の方はご予算相談ください。

☎ 0948-22-2544
フリーダイヤル 0120-072-544
🏠 飯塚市新飯塚5-13



F ^{かん} わげぼの館

JR新飯塚駅より徒歩2分。
アットホームな雰囲気でお迎え致します。
長期滞在大歓迎。

☎ 0948-22-1708
🏠 飯塚市新飯塚6-14



B ビジネスホテルセンチュリー

新飯塚駅より徒歩2分、ビジネスや観光の拠点に便利です。1階は郵便局を併設しており客室は全40室。シングル・ダブル・ツイン・和室の4タイプあり1人旅から団体まで幅広く対応します。



☎ 0948-29-2515
🏠 飯塚市新飯塚9-11



C ^{いいづか} ホテルニューガイア飯塚

筑豊地区最大のビジネス拠点「飯塚・吉原町」に位置し、「ひろひろ、くつろぎ、おもてなしのビジネスホテル」として皆様をお迎えいたします。

☎ 0948-26-2500
🏠 飯塚市吉原町7-24



E ^{しんいいづか} 新飯塚ステーションホテル

新飯塚駅から徒歩5分の便利な場所に位置しています。ホテル1Fのイトインベーカリー「サンエトワール」で販売している焼きたてのパンも人気です。

☎ 0948-26-1300
🏠 飯塚市芳雄町4-20



G ^{ゆ おんせん} こうの湯温泉

数千年の歳月を経てラドンの岩盤で濾過され自然の力で磨かれた神秘の水、筑豊の奥座敷、鴻の池のほとりにたたずむ閑静な宿、こうの湯温泉で憩いと寛ぎのひとつをお過ごしください。



☎ 0948-28-4126
🏠 飯塚市伊川82-33



いいづかスポーツ・リゾート

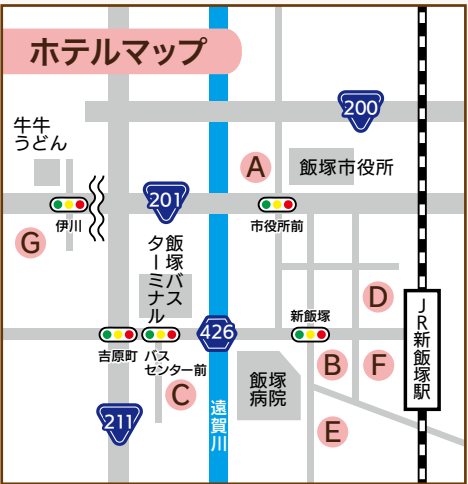
35 「ザ・リトリート」

いいづかスポーツリゾート「ザ・リトリート」は、自然の中で身体を動かしながら、心も体も健やかにリフレッシュできるスポーツ&ウェルネスのリトリート施設です。キャンプのように自然を身近に味わいながら、美味しいお料理や快適なサービスなど心地よくお過ごしいただけます。

☎ 0948-82-3177
FAX 0948-82-3178
🏠 飯塚市仁保8-37
🌐 <http://the-retreat.jp/>



MAP
3-F





飯塚のFoodぐるめ

炭鉱での労働は、男女の区別なく命がけであったため、「せめて食事くらいは美味しいものを食べて心残りがないように」という感情が生まれました。また、「宵越しの金は持たない」という川筋気質から食事に贅を尽くしました。そうして旨いものが集まり、名店を育て、それがまた人々の舌を肥やしました。そんな飯塚の食文化は美味しいものが味わえる町として現在へと受け継がれています。

ふくよか
「福来良菓」のパンフレットまたは二次元コードから
詳しいお店の情報をご覧いただけます。▶



いいづかシュガーロード巡り Sweets

長崎街道の宿場町であった飯塚では江戸時代から砂糖や南蛮の菓子が伝えられ、古くから菓子製造が盛んでした。また飯塚市は明治初期から炭鉱の町としても栄え、甘い菓子は炭鉱で働く人々の疲れを癒しました。



36 ちどりやほんけ 千鳥屋本家

千鳥饅頭は、昭和2年(1927)に千鳥屋で誕生したお菓子で、創業より守り続ける伝統のカステラと丸ボーロから生まれた千鳥屋の代表菓です。カステラ生地で白餡を包んだ、南蛮菓子の製法を活かした焼き饅頭です。千鳥屋本家は、寛永7年(1630)に創業。飯塚市を代表する老舗のひとつとして、地元からも根強い人気を誇っています。最近では、和菓子に加え、洋菓子への事業展開にも力を入れています。店舗には喫茶室・展示ルームを併設しています。見学希望の方は事前にご予約ください。

☎ 0948-22-0831 ☎ 飯塚市本町4-21
🕒 8:30~19:30
🏠 元日のみ 🅐 あり／大型バス可

38 はないちもんめ

カカオロマンスグループの姉妹店で、スフレ専門工房の直販店です。併設の工場で作られた、できたての洋生菓子や、グループ店の商品もご用意。バラエティあふれる品揃えが魅力です。店内では、薫り高いコーヒーのサービスでイートインも楽しめます。



☎ 0948-24-1232
☎ 飯塚市堀池155-8
(流通センター通り)
🕒 10:00~19:00
🏠 無休 🅐 あり

イートイン



40 かめやのおなが 亀屋延永

心和む和菓子の専門店。石炭の代名詞として永年にわたり親しまれてきた羊羹「黒ダイヤ」を始め、数々の和菓子を昔ながらの製法と国産の原材料で手作りしています。ポタ山の風景を楽しめる喫茶コーナーに加え、茶道を嗜まれる方に嬉しい茶室もご用意しています。

☎ 0948-25-6771
☎ 飯塚市忠隈77-34
🕒 9:00~18:00
🏠 第3木曜 🅐 あり

イートイン

37 おうらい なんばん往来 Sweets-Bistro 本店(さかえ屋)

「なんばん往来」は、アーモンド100%の粉でしっとりと焼き上げた生地とさわやかなズベリージャムを、ヨーロッパ産発酵バターを練り込んだ「サクッ」とした食感のパイで包んだ焼菓子です。おいしさとこだわりがいに詰まった「さかえ屋」の自信作で、高い人気を誇っています。さかえ屋は昭和24年(1949)、炭鉱で賑わう福岡県飯塚市のちいさな一軒の店から始まりました。現在のさかえ屋本店は、長崎街道沿いの築約80年の古い建物(弊社旧おかき工場)を移築したものです。2階には風の音ギャラリーを設置し、1階にはゆっくりとくつろげるカフェスペースを併設しています。本店限定のお菓子や地元になんだ特色あるお菓子も沢山あります。



☎ 0948-26-0111 ☎ 飯塚市堀池128-1
🕒 ショップ9:30~20:30 カフェ 10:00~18:00 (LO.17:00)
🅐 あり／大型バス可

39 こ ひよ子



「名菓ひよ子」は、大正元年(1912)、お菓子作りが盛んだった飯塚に産声をあげました。その後「名菓ひよ子」は飯塚から福岡へ、東京から全国へと知れ渡りました。立体的で見上げているようなひよこの形と、昔から変わらない美味しさで、

今でも多くの人に愛されています。本町商店街にあるひよ子本舗吉野堂飯塚本店の店内には、「吉野堂物語」として、ひよ子の歴史を紹介するパネルが展示されています。また、穂波工場では工場見学も受け付けています。(連絡先:0948-23-0745)

☎ 0948-22-0145 ☎ 飯塚市本町15-1
🕒 9:00~18:00 🏠 元日のみ 🅐 普通車2台

41 みかくやき 味覚焼



四世代に渡ってのファンもいる飯塚名物「味覚焼」。生地に入るのは天玉、朝採れのネギ、秘伝のダシ。タコなしの素朴な味が人々を魅了し続けています。懐かしいふるさとの味はまさに飯塚のソウルフードです。

☎ 0948-23-1167 ☎ 飯塚市本町8-7
🕒 10:00~18:00 🏠 火曜 🅐 あり



42 じゃらん

本町商店街の中の路地にあるランチのお店。楽器店の倉庫を改装した店内にはジャズのBGMが流れ、曜日ごとに素材を決めて毎日違う定食を提供しています。



☎ 0948-28-9351 ☎ 飯塚市本町15-7
🕒 11:00~14:00(完売するまで)
🏠 日曜・祝日 🅐 なし

46 ひろみ村 ちろりん村とくろみの木 洋



ゆったりとした1階は60名収容、掘りごたつ式で和調の2階は40名収容という構造。バリアフリーで車イスもOK。ランチ、パスタ料理、肉料理、自家製ケーキとメニューも豊富で、パーティーや2次会にも便利です。

☎ 0948-24-5810 ☎ 飯塚市幸袋新町239
🕒 11:00~23:00(O.S.22:30)
※15:00迄ランチタイム、日曜も有
🏠 第1・3水曜 🅐 あり



いいづか とうち 飯塚ご当地カレー



43 すしやす 鮎安

店主の永年の確かな腕を活かし、新鮮なネタとシャリでお客様一人ひとりに喜んで頂けるよう努めています。納得の味を一度ご賞味下さい。お待ちしております。



☎ 0948-25-0821
☎ 飯塚市飯塚4-5
姫路屋ビル1F
🕒 11:30~14:00
(O.S.13:00)
17:00~翌3:00
🏠 日曜
🅐 なし

45 そろ わかね荘

幻のブランド牛とも呼ばれる地元産「筑穂牛」を、ステーキ、しゃぶしゃぶといったシンプルな調理法で提供されています。50年以上にわたって親子三代で営まれてきたアットホームな雰囲気、リーズナブルな価格で楽しめるあつて、幅広い層から愛されており、地元はもちろん遠方からもたくさんの方々が訪れます。



☎ 0948-72-0903
☎ 飯塚市山口611-2
🕒 11:30~22:00
🏠 不定休 🅐 あり
※前日までに要予約

47 たいよし いけす 鯛吉

店名にもなっている大きなけすがあり、魚は福岡、唐津、呼子、下関、長崎などから質のよいものを仕入れています。素材の味を大切に、一皿一皿が丁寧な味付けです。

☎ 0948-22-2266 ☎ 飯塚市吉原町11-18
🕒 11:30~14:00(O.S.13:30)木・金・土のみ
17:00~ラスト
🏠 日曜 🅐 あり(昼のみ) ※前日までに要予約



和

44 ところ ひゃっかてい うどん・そば処 百花亭 麺

ボリュームのある料理と、ユニークなサービスが評判のお店です。麺製造や料理には、地下水を汲み上げる過したRO水を使用。学生・70歳以上・赤ちゃんには嬉しいサービスがあるので遠慮なく申告しましょう。

☎ 0948-29-0317
☎ 飯塚市柏の森55-1
🕒 11:00~21:00(O.S.20:30)
🏠 年始のみ
🅐 あり



48 ちゅうかりょうり ようせん 中華料理 陽山

手頃な値段で本格中華を楽しめるお店です。素材本来の味を活かしたさっぱりとした味付けが年配客に好評で、幅広い客層に支持されています。

☎ 0948-25-1786 ☎ 飯塚市徳前62-1 🅐 あり
🕒 11:00~15:00(O.S.14:00)/17:00~21:00(O.S.20:00)
🏠 木曜

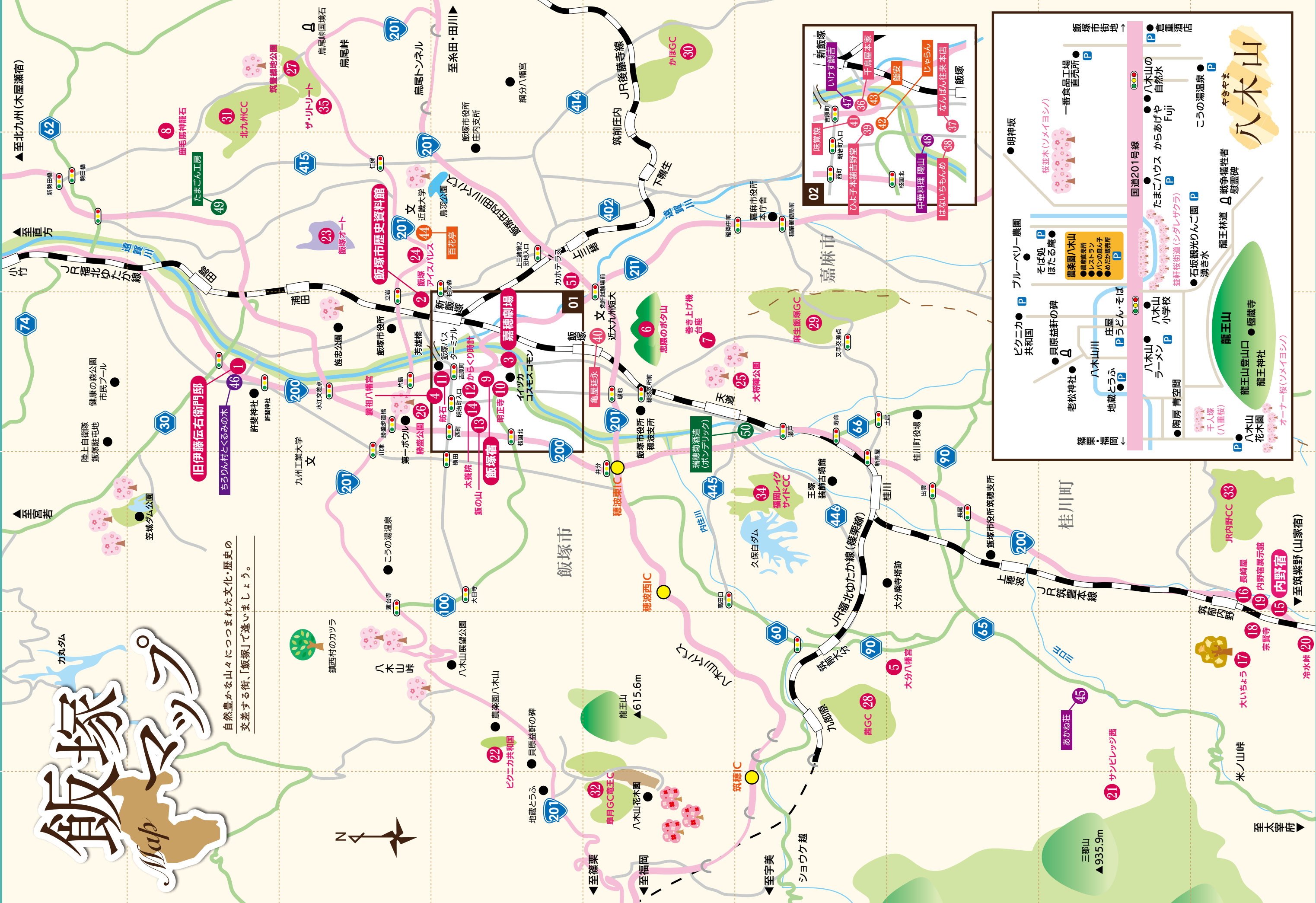
49 こうばろ たまごん工房

育雛場が営む卵直売店。新鮮卵をはじめ、農薬の使用を極力抑え自然肥料で育てたお米や新鮮卵を使ったスイーツなどを販売しています。たまご飯カフェでは産みたて卵と炊きたてご飯がセットになった「卵かけご飯」が食べ放題で人気です。

☎ 0948-92-6844
☎ 飯塚市佐與1709-2
🕒 【販 売】9:00~18:00
【カフェ】11:00~17:00
(O.S.16:30)
🏠 【販 売】年中無休
【カフェ】水曜
🅐 あり



自然豊かな山々につつまれた文化・歴史の
交差する街、「飯塚」で逢いましょう。



ひいな
いいづか雛のまつり (2月上旬～3月下旬)

旧伊藤伝右衛門邸をはじめとして、市内広域で趣向を凝らした雛人形がお客様をお迎えします。飯塚市を代表する観光イベントとして県内外からも多く観光客が訪れています。



いいづかしんじんおんがく
飯塚新人音楽コンクール (予選5月3日～5日 本選6月初旬)

昭和57年よりイイヅカコスモスコモンを会場に、新人音楽家の登竜門として、ピアノ部門、声楽部門に分かれて開催されています。地域や音楽文化の発展に貢献しています。



MAP
4-D



いいづかやまかさ
飯塚山笠 (7月1日～15日)



夏の市民祭として親しまれている飯塚山笠。山笠フィナーレの「追い山」の日には約3千人ともいわれる男衆が水法被に身を包みます。治道からの勢い水を全身に浴びながら街中を疾走する姿は、飯塚の街に感動と一時の清涼を与えます！



だいふ ししまい
大分の獅子舞 (9月の最終土、日曜日)

大分の獅子舞は享保9年(1724)に大分八幡宮放生会で初めて奉納されて以来、現在に至るまで守り伝えられています。毎年9月最終土・日に大分八幡の放生会で奉納されます。



MAP
7-B



ちくぜん くに かいどう
筑前の国いいづか街道まつり (10月第4日曜日)

毎年秋、市内商店街を中心に開催し、踊りの競演会や長崎街道で栄えたことに関連してさまざまな衣装に扮した市民らの時代仮装行列など、たくさんの催し物が行われます。



てんのう はい こうごう はい いいづかくさいくま
天皇杯・皇后杯 飯塚国際車いすテニス大会 (Japan Open) (4月頃)

世界4大会(グランドスラム)に次ぐ、ITF(国際テニス連盟)スーパーシリーズに格付けされているアジア最高峰の車いすテニス大会。毎年パラリンピックと同じ顔触れの世界トップランカーが参戦する。1000名以上のボランティアが運営に携わり、地域挙げてのホスピタリティは「イイヅカ方式」とも呼ばれ、国際テニス連盟からも選手からも高い評価を受けている。



Japan Open 2023



上地結衣選手



小田凱人選手

飯塚を彩る
Event イベント

いいづかのうりょうはなびたいかい
飯塚納涼花火大会 (8月初旬)

長い歴史を持つ飯塚納涼花火大会は毎年8万人が訪れています。ナイアガラの滝を始め、大規模な仕掛け花火が有名です。中之島の会場周辺には露店がたくさん並び賑わいます。



つなわきはちまんぐうほうじょうえ ごじんこうさい
網分八幡宮 放生会 御神幸祭 (隔年開催、西暦の奇数年)(10月第3土、日曜日)



網分八幡宮で、隔年毎の10月に行われる御神幸祭で、昭和51年(1976)に県の無形民俗文化財に指定されました。神楽・獅子舞・稚児舞・流鏝馬が奉納されています。



MAP
4-F

えいしょうかい
永昌会 (12月1日～5日)

明治初期より続き130数回を数える飯塚市中心商店街の歳末大売出しです。飯塚の街が安さに染まる年末の名物イベントです。



MAP
4-D



近郊エリアの見どころ

おおつかそうしよくふんかん
王塚装飾古墳館

国特別史跡(国宝級)王塚古墳に隣接する資料館には石室の実寸大レプリカを展示するほか、日本中の主な装飾古墳のミニチュアや概要説明などが展示してあります。王塚古墳は日本を代表する装飾古墳で、石室内部壁面全体が豪華絢爛な文様や色彩で埋め尽くされ、石屋形や灯明台・石枕・のぞき窓等複雑な構築がなされています。



桂川町



☎ 0948-65-2900 🏠 嘉穂郡桂川町寿命376
🎫 大人330円(270円) 中・高生160円(130円) 小学生110円(80円)
()内は20名様以上の団体料金※土曜日に限り高校生以下は無料
🕒 9:00～16:30
🏠 月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始12/29～1/3 🅐 あり

たいけん もり
ゆのうら体験の杜

ゆのうら体験の杜では、自然体験や農業体験、集団学習ができる宿泊可能な施設として、弥山岳や湯ノ浦総合キャンプ場と併せて、桂川町のアクティブな魅力発信や桂川の地域資源であるヒト・コト・モノを町内外にPRしていく拠点施設です。



桂川町



☎ 0948-65-1085 🏠 嘉穂郡桂川町土師4670番地1
🎫 宿泊(町内)1泊5,000円利用者一人につき1,000円加算
(町外)1泊5,000円利用者一人につき1,500円加算
※その他、施設等使用料などについてはお問い合わせください。
🕒 毎週水曜日を除く8:30～17:15(※但し年末年始を除く)
🏠 水曜日は宿泊も含めて閉館です。
但し、火曜日から水曜日にかけての宿泊は可能。🅐 あり

たがわしせきたん・れきしはくぶつかん
田川市石炭・歴史博物館

炭坑の歴史や文化・芸術・民俗の歴史などを紹介展示しています。また博物館の屋外には、炭坑節に歌われた2本の大煙突や竪坑櫓、石炭の輸送に活躍したSL、採炭・掘進・運搬などに使用されたロードヘッダーなどの大型機械類を見ることができます。世界記憶遺産に登録された山本作兵衛氏の資料も展示されています。



田川市



☎ 0947-44-5745 🏠 田川市大字伊田2734-1
🎫 大人400円(280円) 高校生100円(70円) 小・中学生50円(30円)
()内は20名様以上の団体料金 ※土曜日に限り高校生以下は無料
🕒 9:30～17:30(入館は17:00まで)
🏠 月曜日(月曜日が休日にあたる時は翌日。休日が続く場合は、連休終了日の翌日。)年末年始(12/29～1/3) 🅐 あり

みち えき
道の駅いとだ

筑豊の情報ステーションとして、気象情報や道路情報、他、筑豊の観光スポット情報等を提供しています。毎日新鮮な農産物・海産物・加工品が並んだ直売所と、フードコートも兼ね備える物産館の施設が併設されています。



糸田町



☎ 0947-26-2115 🏠 田川郡糸田町162番地4
🕒 物産直売所 9:00～18:00
フードコート 9:00～18:00(一部除く)
情報提供コーナー 24時間利用可
🏠 元旦、1月2日 🅐 あり

おだひろきびじゅつかん
織田廣喜美術館

日本芸術院会員で、2012年二科会名誉理事長に就任。嘉麻市出身の洋画家、織田廣喜画伯の作品を常設展示する美術館です。織田廣喜美術館は、5つの展示室から構成され、画伯の画歴を時系列にそっての作品の展示や代表作である「讃歌」、「水浴」などの大作、織田廣喜が描いた水彩、デッサン等を展示しています。



嘉麻市



☎ 0948-62-5173 🏠 嘉麻市上臼井767(碓井琴平文化館内)
🎫 一般330円(270円) 高校・大学生220円(180円) 小・中学生110円(80円)
()内は20名様以上の団体料金 土曜日は高校生以下は無料
🕒 9:30～17:30(入館は17:00まで)
🏠 月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始 12/28～1/4、その他館内整理特別休館日
🅐 あり

みち えき
道の駅うすい

生産者の皆様が精確込めて栽培された野菜・果物や地元ブランドの嘉穂牛・お米・スペイン製石窯で焼き上げるパン・新鮮な魚・ケーキなどを毎日お届けします。また、野菜・果物は生産履歴を確認後安心安全と判断できたものを販売しております。



嘉麻市



☎ 0948-62-4400 🏠 嘉麻市上臼井328番地1
🕒 9:00～18:30
🏠 毎月第3水曜日(祝日の場合は翌日) 1/1～1/4
🅐 あり

きゅうしゅう むら
九州リンゴ村

九州りんご村は馬見山中腹の斜面約10ヘクタールを利用し、地元の農家が梨、りんごを栽培。市場には出荷せず、行楽客のために育てたフルーツの数々は、品種も豊富で味も評判です。ナシは幸水(こうすい)や豊水(ほうすい)など7種、リンゴは津軽(つがる)や富士(ふじ)など7種。筑豊自慢の観光農園です。



嘉麻市



☎ 0948-57-2580(宮小路果樹組合)
🏠 嘉麻市馬見1909-8
🎫 入園無料 8月上旬～11月下旬まで開園(期間中は無休)
🕒 9:00～18:00 🏠 不定休 🅐 あり

のすがたしせきたんきねんかん
直方市石炭記念館

筑豊の炭鉱が閉山によって少なくなった昭和46年7月、「炭鉱の歴史」を後世に伝えるため誕生した直方市石炭記念館。館内には、石炭輸送に活躍した様々な種類の機関車をはじめ、石炭の原木と言われるメタセコイアの木などが展示されています。中でも2018年10月15日、国史跡「筑豊炭田遺跡群」として指定された旧筑豊石炭鉱業組合直方会議所及び救護練習所模擬坑道は必見です。



直方市



☎ 0949-25-2243 🏠 直方市大字直方692-4
🎫 一般100円(60円) 大高生50円(30円) 中学生以下入館料無料
()内は20名様以上の団体料金 ※土曜日は高校生入館無料
※障がい者手帳をお持ちの方は入館無料(入館時に障がい者手帳をご提示ください)
🕒 9:00～17:00(入館は16:30まで)
🏠 毎週月曜日(祝日の場合は閉館) 12月29日～翌1月3日

交通アクセス



CAR

車でアクセス(九州・大分自動車道)

福岡インター	約40分	飯塚市
八幡インター	約40分	
筑後小郡インター	約60分	



ELECTRIC TRAIN

電車でアクセス

博多駅	約40分(快速)				新飯塚駅
	福北ゆたか線				
小倉駅	約25分 (快速)	折尾駅	約20分	直方駅	
	鹿児島本線		筑豊本線		
				約16分 (快速)	
				福北ゆたか線	
小倉駅	約60分	田川 後藤寺駅	約20分		
	日田彦山線		後藤寺線		



BUS

西鉄バスでアクセス

西鉄天神 高速バスターミナル	約60分	飯塚バス ターミナル
-------------------	------	---------------



TAXI

◎飯塚観光にぜひご利用ください!

タクシーで観光

安全タクシー	0948-23-1016
エースタクシー	0948-31-1990
オレンジタクシー	0948-22-0023
グリーンベルトタクシー	0948-22-1655
庄内タクシー	0948-82-0018
穂波タクシー	0948-22-1040
みのりタクシー	0948-22-4264
M G タクシー	0949-34-7700

(アイウエオ順)

◎飯塚観光に関する情報はここから! <http://www.kankou-iizuka.jp>

飯塚観光協会

検索

お問合せ先

(一社) 飯塚観光協会

〒820-0040 飯塚市吉原町6-1 あいタウン2F

TEL/0948-22-3511 FAX/0948-22-2528 定休日:日曜日(イベント開催時は営業)

E-mail:otoiawase@kankou-iizuka.jp



掲載されている情報は、2024年現在のものです。